

ふくしまからはじめよう。

ふくしまで ワーホリにチャレンジ!



松原湖と磐梯山



二本松市和紙伝承館にて



喜多方市飯豊とそばの里センターにて



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

ふくしまふるさと ワーキングホリデー

参加者
募集中!

ふくしま ワーホリ 🔍 検索



<http://wh-fukushima.com>

ふくしまふるさとワーキングホリデーは、一定期間、県内で働きながら地域の方々との交流を通じて、福島暮らしを学び、体験するものです。

福島県は震災で大きな被害を受けましたが、国内外からの温かいご支援により、復興に向け着実に歩みを進めています。是非「ふくしまの今」を確かめに来てください。福島でしか味わえない体験をご用意し、皆さんの参加をお待ちしています。

魅力1

多様な受入先!

旅館、スキー場、農業など
特色ある多くの受入先から
選ぶことができます。

魅力2

楽しい交流や
学びのツアーも!

地域とふれあうイベントや、
ふくしまの今を知るツアーに参加できます。

魅力3

充実した
参加者サポート!

宿泊費の助成や、イベント時の送迎、
不測の事態にも丁寧に対応します。

主催

福島県

お問い合わせ
お申込み先

ふくしまふるさとワーキングホリデー事務局(株式会社ル・プロジェ内)

TEL: 024-933-0650

Mail: info@wh-fukushima.com

URL: <http://wh-fukushima.com>

体験談

体験談

「東日本大震災は現在進行形でこれからも続いていく。」語り部さんの言葉が、強く私の胸に突き刺さりました。6年前ニュースで見たのと同じ風景に、自分は今まで何をしてきたのだろうと思い、福島に再び出向き福島の今を全国の人に知ってもらえる広告塔になりたいと思いました。

体験談

福島県を選んだのは、自分の記憶の中にある6年前と比べたかったからです。休みの日はバスツアーに参加したり、福島県を案内していただいたり、周りの方々は孫のようにかわいがってくれました。いまでは福島県が大好きになり、ほかの季節にもう一度めぐりたいと考えています。

募集内容

募集人数…… 170名程度

実施時期…… 平成29年12月～平成30年3月

滞在期間…… 2～4週間程度(相談に応じます)

就業業種…… 旅館・ホテル、農業、観光・レジャー、酒造 など

地域交流イベント

観光では味わえない、
福島の魅力を体感しよう!

地域の方々とふれあうイベントを実施します。和紙づくりや藍染等の伝統文化の体験、福島の郷土食を通じた住民との交流会など、滞在する地域により内容は様々です。



復興学びのバスツアー

浜通り地方などを巡り、
「ふくしまの今」を確かめよう!

沿岸部の浜通り地方などを巡るバスツアーを実施します。語り部の話を聞きながら、自分の目で「ふくしまの今」を確かめてください。



主な仕事



旅館・ホテル

有名温泉地等で接客業務。着物で働いたり温泉に入れるところも。



農業

人気の高い業種。農業未経験者も将来就農を夢見る人も大歓迎。



観光・レジャー

主にスキー場でのお仕事。夜間や休日にスキーが楽しめると大人気。



酒造

全国新酒鑑評会で5年連続金賞受賞数日本の福島県の酒蔵で働こう。

Q&A

Q.雇用形態はどうなりますか?

A.受入企業等との雇用契約となります。

参加に当たり雇用契約を締結。賃金を受け取ることとなります。

Q.滞在先はどうなるのですか?

A.事務局で調整・手配します。

住み込み等(基本無料)のほか、宿泊費がかかる場合は1日上限3,000円を助成。

Q.受入先はどのように決まりますか?

A.希望に合わせてマッチングします。

応募者の方に電話・メールで希望をヒアリング。その後、受入企業等を決定します。

応募方法

- 1 下記URLより専用WEBサイトにアクセスする。
- 2 「福島県でのお仕事」から募集中の受入企業等をチェック。
- 3 「応募する」をクリックし、応募フォームに必要事項を入力。

応募受付後、事務局より折り返しご連絡します。

URL: <http://wh-fukushima.com>

ふくしま ワーホリ

検索



お問い合わせ・お申し込み先

ふくしまふるさとワーキングホリデー事務局

(株式会社ル・プロジェクト)

TEL: 024-933-0650

Mail: info@wh-fukushima.com

URL: <http://wh-fukushima.com>



@fukushima-wh